

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	御家族様や地域の方の参加が少ない為、ホームでの取り組みや意見を聞ける話せる場所が少ない。	御家族様達の参加を増やしホームでの取り組みを外部に発進出来る様になりたい。	月次報告書での日程のご連絡は勿論の事、電話連絡や御面会時にも日程をお伝えし参加を促す。	6ヶ月
2	13	職員一人一人の能力や知識に差がある為、毎日安定した介護サービスが提供出来ていない。	御利用者様が安心して楽しい毎日を過ごせるようになりたい。	個別面談を実施し、一人一人何が得意で何が不得意か？聞き出す。そして、不安や心配事等を共感しメンタル的にもサポートしていく。	3ヶ月
3	16	定期的に御面会に来られる御家族様は限られている。よって来られない御家族様とお話をする機会が少ない。	今以上に御家族様と信頼関係を築きいつでも要望や意見を聞けるようになりたい。	定期的に御利用者様の様子を電話等でご報告しながら情報の共有に努めていく。	3ヶ月
4	39	外出(散歩含む)の頻度が以前に比べると増えたが、身だしなみに関しては不十分。	「今日は今からお出掛けだから何を着ようかな？」と御利用者様に言って頂けるようになりたい。	外出する時は職員が服を選ぶのではなく、御利用者様に選んで頂く。	1ヶ月
5	54	御利用者様の自室を十分に生かしてきていない。休む場所ではあるが、休まる場所ではない。	昼間自室で過ごしたくなる、そんな場所になってもらいたい。	お気に入りの服をハンガーで飾ったり、御家族様との写真を並べたり、以前使っていた家具を揃え居心地のいい場所にしていきたい。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。